



野登小学校

学校だより

2024.6.7

No.5

↑野登小 HP

運動会へのご参加ありがとうございました。

好天の下、6月1日に運動会を行いました。今年は、午前は小学校の運動会、午後は、まち協主催の地域ふれあい運動会という2部構成で行いました。お弁当タイムには、ドローンによる写真撮影も行いました。撮った写真は、来年度創立150周年をむかえる野登小学校の記念として何かに活用したいと思います。参加していただいた方々、ありがとうございました。午前の部では、中学生種目も行いました。たくさんの卒業生が進んで参加していただき、とても盛り上がりました。児童の皆さんは、練習の成果を発揮し、最後まであきらめず全力で駆け抜けたり、踊ったりしていました。それぞれの児童の思いのこもった精一杯のがんばりに胸が熱くなりました。



駆け抜けた！
バトンをつないだ！



応援合戦！赤白どちらも声がとてもよく通っていました！
*審査の結果は、両者ドロー（引き分けでした）

<探せ!借り人競争>

条件に合う人を探して、いっしょに走りました。ご協力ありがとうございました。おかげで、とても盛り上がりました。



表現運動は、恒例の特別観覧席を設け、観客の皆さんに間近で見ていただきました。高学年は、児童が前半部分の振り付けを自分たちで考えて披露しました！

*運動会の記事は、裏面に続きます。

☆地域ふれあい運動会（午後の部）

午後の部は、地域の皆さんと「大玉転がし」「玉入れ」「綱引き」を参加型で行いました。老人会のみなさんや保護者、中学生、教職員が、児童とともに競技を通して交流しました。いつもお世話になっている地域の方々とふれあうことができ、とても有意義でした。また、中学生（高校生も）と児童、教職員で、伝統の「野登ソーラン」を最後に踊りました。とてもキレのある素晴らしい演技でした。予定になかった種目でしたが、「ぜひ、踊りたい！」という中学生の声に後押しされ、最高の時間となりました。とてもかっこよく、心を揺さぶられる時間でした。終了後も、PTA 役員を始め、地域の方々や中学生の皆さんが後片付けに力を貸していただき、とてもありがたかったです。野登地区の一体感を感じることができた行事になったのではないのでしょうか。保護者・地域の皆さま、参加していただき、ありがとうございました。そして、子どもたちへの温かい見守りと拍手もいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。



地域の方と一緒に
大玉転がしたり、玉入れしたり。



伝統の「野登ソーラン」を児童・
中学生（高校生も）・教員で踊
りました。



3・4年 複式4校オンライン交流（6月5日）

MieMu より講師をお迎えし、安楽川に生息する国指定の天然記念物「ネコギギ」について3・4年生にくわしくお話をさせていただきました。このお話を受けて、7月には安楽川を訪れ、実際にネコギギ観察も予定しています。今日のお話は、市内で複式を有する学校にも同時配信し、いっしょに学びました。他校でも、近くの川の観察や生きものの学習はしているので、有意義な活動となりました。今後も複式4校でオンライン交流を計画的に進めていきたいと考えています。

